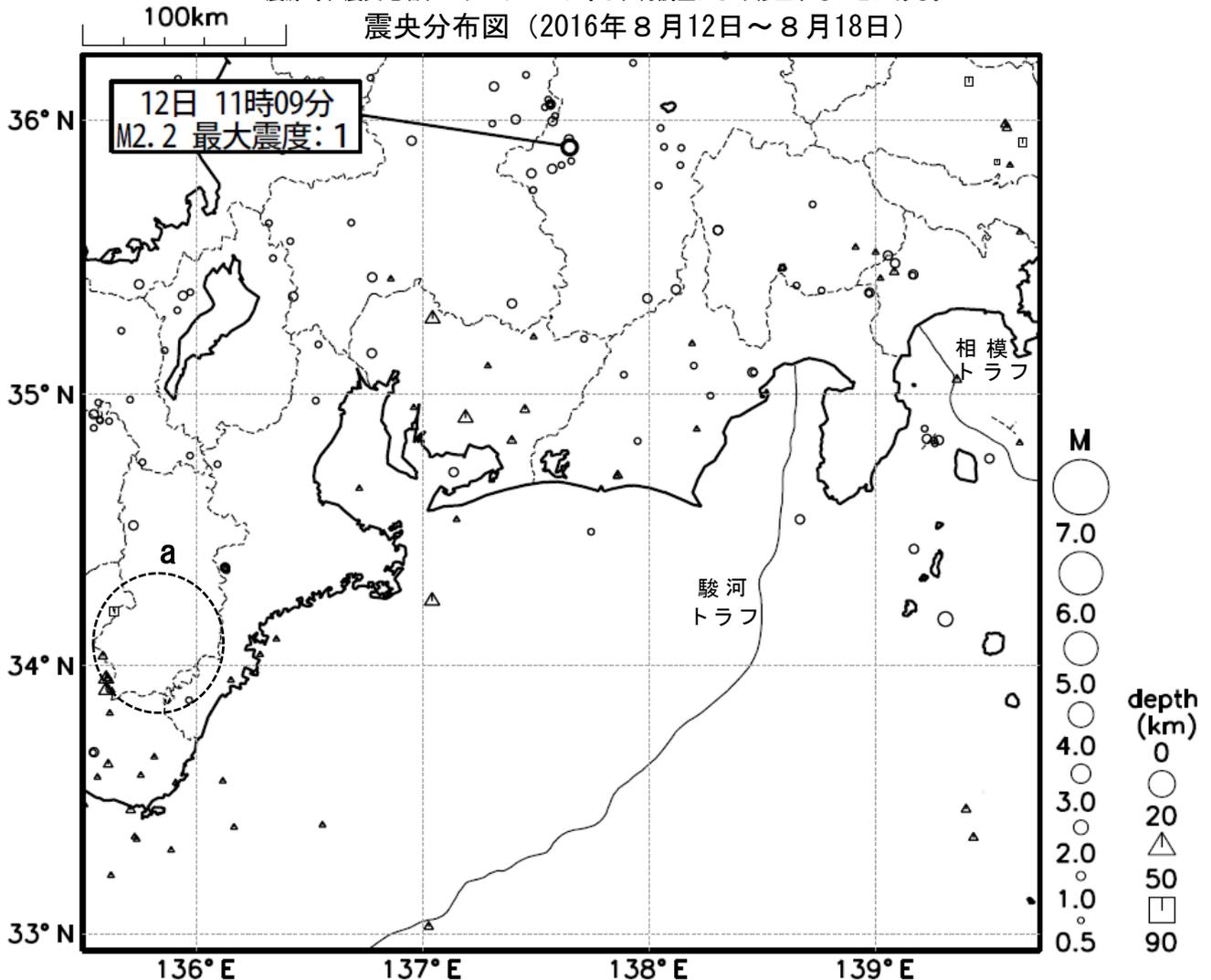


東海地域の週間地震活動概況 No. 34

*震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがある。

震央分布図 (2016年8月12日～8月18日)



“震度1以上を観測した地震”、“東海地域でM3.0以上、その他の地域でM4.0以上の地震”及び“その他注目した地震”に「震源時、マグニチュード、最大震度」を付している（震源の深さ0～90km）。

【概況】

特に目立った活動はなかった。なお、平成25年はじめ頃から浜名湖付近のプレート境界で発生している「長期的ゆっくりすべり」は、平成27年半ば頃からは、やや緩やかになっているが、依然継続しているように見える*。

【東海地域】

〔地震活動〕

・特に目立った活動はなかった。

〔深部低周波地震活動〕

・特に目立った活動はなかった。

【その他の地域】

・12日から15日にかけて、奈良県（領域a）を震央とする深部低周波地震が観測され、同時期に複数のひずみ観測点で地殻変動が観測されたことから、短期的ゆっくりすべりが発生したと考えられる。

※上の震央分布図には、震源決定精度が高い地震の震央のみ表示している。このため、震源決定精度が高くない深部低周波地震の震央は表示されない。